

いまきいれ総合病院

病院の概要

所在地 〒890-0051 鹿児島市高麗町43番25号
開設者 公益社団法人昭和会 代表理事 今給黎 和幸
開設年月日 昭和40年7月1日（財団法人設立）
病院長 濱崎 秀一
病床数 350床（一般病床）
診療科目 内科、糖尿病内科、血液内科、脳神経内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、小児科、外科、消化器外科、乳腺外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、皮膚科、泌尿器科、産科、婦人科、新生児内科、頭頸部・耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線診断科、放射線治療科、歯科、歯科口腔外科、麻酔科、救急科、緩和ケア内科、病理診断科 30診療科

医師数 常勤医111名（初期研修医15名含む）
※令和7年4月1日現在
指導医数 32名
1日平均外来患者数 367名（令和6年度実績）
1日平均入院患者数 316名（令和6年度実績）

臨床研修プログラムの特徴

目的：プライマリ・ケアに対処し得る第一線の臨床医・専門医・救急専門医を目指すために必要な基本的な知識・技能の習得および医療人としての人間形成を目標とし、地域社会とのかかわりを通して医師としての専門性と社会性を等しく身に付けることに重点を置いています。

特徴：プライマリケア、一次・二次の救急医療、急性期医療、病診連携、患者の社会的背景を考慮した医療、医療福祉を一貫して習得でき、基本的には研修医の自主性に重点を置いたプログラムです。

- 救急疾患の症例が多く、内科・外科ともに救急患者の経験が可能
- 複数診療科での合同カンファレンスが日常的にあり、これらには放射線科と病理診断科が常時参加し、研修医も自由に参加できる
- 多職種も積極的に研修医と関係づくりをしている
- 当直は指導医と共に、救急患者が多く学ぶことも多い準夜帯（17：00～22：00）の勤務が主となっており、そのため翌日の勤務への負担が少ない

臨床研修スケジュール

※順不同、一例です。 ※プログラムは個別に打ち合わせの上、作成します。

| | 24週 | 4週 | 4週 | 4週 | 4週 | 12週 |
|-----|----------------------------|-----------|-----------|--------------------------|----------|------------------|
| 1年次 | 必修 内科系 | 必修 救急 | 必修 麻酔 | 必修 産婦 | 必修 外科 | 選択 ※希望診療科にて研修 |
| | 救急外来の準夜当直帯勤務を2年間で40回以上経験する | | | | | |
| | 4週 | 4週 | 4週 | 40週 | | |
| 2年次 | 必修 地域医療 | 必修 精神科 | 必修 小児科 | 選択（必修科も含む） ※希望診療科にて研修 | | |

| | |
|------|---|
| 地域医療 | 公立種子島病院・長島町国保医療診療所・小林市立病院・種子島医療センターの中から選択し、4週の研修を行う |
| 精神科 | 谷山病院・奄美病院・メンタルホスピタル鹿児島の中から選択し、4週の研修を行う |
| 選択科 | 全診療科より選択・組み合わせる。期間、時期は希望に合わせて調整。 |
| 一般外来 | 小児科、地域医療、内科、外科にて経験する |

研修協力病院・研修協力施設

研修協力病院 谷山病院（精神科）、鹿児島大学病院（選択）、鹿児島市立病院（新生児内科）、メンタルホスピタル鹿児島（精神科）、※鹿児島市立病院（小児科、産婦人科）追加申請中

研修協力施設 長島町国保医療診療所（地域医療）、公立種子島病院（地域医療）、小林市立病院（宮崎県：地域医療）、天陽会中央病院（心臓血管外科・循環器内科）、奄美病院（精神科）、上町いまきいれ病院（眼科）、種子島医療センター（地域医療）※枕崎市立病院（地域医療）追加申請中



新専門医研修プログラム

＜基幹施設＞

総合診療専門研修プログラム

下記診療科においては、基幹施設と共同し連携施設として研修を実施しています。

| | | | |
|-------|------------------------------|-------|----------------|
| 内科 | （基幹施設：鹿児島大学病院・福岡大学病院・昭和大学病院） | 病理診療科 | （基幹施設：鹿児島大学病院） |
| 外科 | （基幹施設：鹿児島大学病院・福岡大学病院） | 皮膚科 | （基幹施設：鹿児島大学病院） |
| 耳鼻咽喉科 | （基幹施設：鹿児島大学病院） | 産婦人科 | （基幹施設：鹿児島市立病院） |
| 麻酔科 | （基幹施設：鹿児島大学病院） | 脳神経外科 | （基幹施設：鹿児島大学病院） |
| 形成外科 | （基幹施設：昭和大学病院） | 眼科 | （基幹施設：鹿児島大学病院） |
| 小児科 | （基幹施設：鹿児島大学病院） | 放射線科 | （基幹施設：鹿児島大学病院） |
| 整形外科 | （基幹施設：鹿児島大学病院・昭和大学病院） | 救急科 | （基幹施設：鹿児島大学病院） |
| 泌尿器科 | （基幹施設：鹿児島大学病院） | | |

他施設とも連携し、より専門的・地域医療に貢献する専門医の育成を目指していきます。

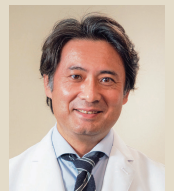
病院のアピールポイント

「いまきいれ総合病院」は、鹿児島市中心部からほど近い高麗町にある350床の急性期病院です。当院は、昭和13年に開設された公益社団法人で、開院以来80年超の歴史を有し、令和3年1月1日より現在地にて診療を行っています。診療科数は30を集約、これまでの実績を生かし、地域がん診療連携拠点病院としての発展、救急医療や周産期医療の拡充などを柱に、地域の医療機関と緊密に連携し、ロボット支援下手術など、高度で専門性の高い急性期医療の強化・提供を行っています。

◆主な施設認定・施設基準◆

- ・地域がん診療連携拠点病院
- ・地域医療支援病院
- ・鹿児島県へき地医療拠点病院
- ・鹿児島県地域医療周産期母子医療センター
- ・洋上救急業務支援協力医療機関
- ・鹿児島県重症難病医療協力病院（短期入所施設）
- ・鹿児島市高規格救急車指示病院
- ・鹿児島県DMA T 指定病院

- 1）救急件数は年間5600件以上、離島救急も積極的に受け入れています。
- 2）整形外科医が充実しており、形成外科と共同で重度外傷や四肢切断の再建対象となるような救急も受け入れています。
- 3）ロボット支援下手術など、高度で専門性の高い急性期医療の強化・提供を行っています
- 4）ほとんどすべての診療科が同じ医局内にあり、気軽に指導医と会話ができ、相談しやすい環境にあります。
- 5）桜島が一望できる9階に研修室が設置されています。



研修プログラム責任者 / 理事長
今給黎 和幸

初期研修医処遇

| 身分 | 研修医（常勤） | 加入保険 | 健康保険、厚生年金保険、雇用保険、労災保険、医師賠償責任保険 |
|-----|---|-------|--|
| 基本給 | 1年次 月額 372,000 円 | 当直手当 | 準夜手当 10,000 円 / 回、当直手当 25,000 円（条件あり）、日祝日直 20,000 円 / 回、年末年始・GW5,000 円 / 回、オンコール手当 6,000 円 / 回 ※全て税込 |
| | 2年次 月額 392,000 円 | | |
| 賞与 | 1年次 年2回（年額 700,000 円） | 通勤手当 | 10,000 円 / 月 |
| | 2年次 年2回（年額 770,000 円） | | 近隣の賃貸マンション（上限 50,000 円 / 月支給） |
| 出張 | 学会・研修会への参加可（旅費支給など） | その他手当 | 時間外手当 |
| 休暇 | 年次有給休暇（1年次 10日、2年次 11日）、夏季休暇（3日）、年末年始（4日）、祝祭日、その他 | その他 | 医師会費（医師賠償責任保険）は病院負担、健康診断（年2回） |

募集要項

募集定員 10名
応募資格 医師国家試験合格予定者
マッチングプログラム参加者
応募締切 採用試験の1週間前を予定しています
試験日程 令和7年6月～8月（予定）
※当院HPにてご確認ください
試験内容 面接、書類選考で総合的に判断します

応募連絡先

所在地 〒890-0051 鹿児島市高麗町43番25号
担当部署 人事総務経理課
電話 099-252-1090
FAX 099-203-9119
E-mail jinji@imakiire.or.jp
URL https://imakiire.jp
研修医サイト https://imakiire-resident.com/

交通案内

